

2018年
(平成30年度)

6月

ほそだだより

〒653-0835

神戸市長田区細田町5丁目2-4

社会福祉法人 愛児会

幼保連携型認定こども園 ほそだ

TEL(078)641-6666

保育理念

～子どもの今と未来をつなぐ～

保育方針

～受容と尊重～

～自己の発揮～

～思いやり～

～支え合い、感謝する～

朝夕は涼しくて心地良いですが、6月が近づくにつれ気温がぐんぐん上がり、日中は暑くなってきました。遮光された適度な日差しのもと、健康的な汗をかいて過ごしていきたいと思います。乳幼児期には、汗をかく汗腺が発達していきます。人間は汗をかくことで体温を調節していますが、この汗腺が未発達であると体温調節ができにくくなるそうです。エアコンを使ったり、換気をしたりにして外の空気を取り入れながら、心身共に健康に成長できるように心がけていきます。

さて、先日は親子のつどいに多数参加していただき、ありがとうございました。平日の行事にも関わらず、お仕事の調整をしていただいた事に重ねてお礼を申し上げます。0～1歳児クラスは、毎日生活している園内環境で過ごし、普段の様子を感じていただけたのではないのでしょうか。

また、2～5歳児クラスは園から少し離れた公園へ出かけ、公園の環境や職員が準備をした遊びの内容に応じて親子で一緒に遊びました。

親子のつどい冒頭の挨拶でも申しましたが、当行事を計画している趣旨の一つとして、普段から園に出入りされる中で、勤務先の始業時刻や帰宅してからの夕食等の準備で時間に追われるような毎日をお過ごしの方も多いため、できるだけ保護者間のコミュニケーションを図っていただきたいと企画しています。

そして今後も日常の送迎や今月、一部のクラスで行われる保育参加懇談等の園内行事で保護者同士顔を合わされる機会があると思いますので、同年代の子どもを育てる親御さん同士交流をしていただき、子どもが成長していく中で気軽に話ができる関係を築いてもらえればと思います。

園長 井塚 啓文

職員一同



＜6月の予定＞



日	曜日	行事名	対象クラス	内容
1	金	発育測定(～7日)	全園児	身長、体重を測ります。*3～5歳児は出席ノート、0～2歳児は発育記録カードにてお知らせします。
		食育体験	5歳児	3階にある田んぼに稲の苗を植えます。
2	土			
3	日			
4	月	個別懇談会(～7日)	5歳児	園生活や家庭での様子について話し合います。
		幼児体育遊び	3～5歳児	体育講師の馬場先生と運動遊びを楽しみます。
5	火	クッキング	5歳児	つぶしたじゃが芋と片栗粉を混ぜて丸め、じゃがいももちを作ります。
6	水			
7	木	英語で遊ぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生、サイメン先生と英語の歌やことばあそびを楽しみます。
8	金	避難訓練(台風)	全園児	台風を想定した避難訓練を行います。
9	土			
10	日			
11	月	保育参加・グループ懇談(～14日)	1、3歳児	生活や活動の様子を見ていただいた後、グループ懇談を行います。
12	火			
13	水	かきかた(午後)	4、5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、線や文字の書き方を学びます。
14	木	英語で遊ぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生、サイメン先生と英語の歌やことばあそびを楽しみます。
15	金			
16	土			
17	日			
18	月	保育参加・グループ懇談	4歳児	生活や活動の様子を見ていただいた後、グループ懇談を行います。
19	火	5歳児園外保育	5歳児	山陽電車に乗って明石市立天文科学館に行きます。 ※詳細は、クラスに掲示しているお知らせをご覧ください。
20	水	避難訓練(火災)	全園児	火災を想定した避難訓練を行います。
21	木	誕生会	全園児	6月生まれの友達をみんなで祝います。
22	金	歯科健康教育	3～5歳児	歯の大切さや歯磨きの仕方を教えてもらいます。
23	土			
24	日			
25	月	保育参加・個別懇談(～28日)	0歳児	生活や遊びの様子を見ていただいた後、個別懇談を行います。
26	火	絵本の読み聞かせ	4、5歳児	新長田図書館の方に絵本や紙芝居を読んでいただきお話しの世界を広げます。
27	水	かきかた(午前)	3～5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、線や文字の書き方を学びます。
28	木	英語で遊ぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生、サイメン先生と英語の歌やことばあそびを楽しみます。
29	金	食育体験	5歳児	夏野菜の芽かきをした後、支柱を立てます。
30	土			

クラスだより

ひよこ組

名前を呼ぶと自分のことがよく分かり、ニコリ可愛い笑顔を見せてくれる子ども達。保育室内や廊下をハイハイや伝い歩き、一人歩き等をしながらかちらこちらへと移動して楽しんでます。そして、大好きな食事の時間には、目の前にあるご飯を指差したり嬉しそうにもぐもぐしたり、たくさん食べてお腹いっぱいになると満足そうな表情をしています。一緒に過ごす保育者や友達、毎日生活する部屋に安心できるようになり「あ～あ～」と声を出す姿、自ら動き回る姿等、機嫌良く過ごしている様子を感じられ嬉しく思います。

これからも一人一人の思いを受け入れながら、安心して楽しく過ごせるようにしていきたいと思
います。 **後藤 荒牧 岡部 大須賀(育休中)**

りす組

「お外に行こう！」と保育者が言葉を掛けると、“やった～”とテラスへ向かいます。靴を履かせてもらう時には嬉しさあまりに足が弾み、準備が出来たら興味のある場所へと一目散です。花壇にいるダンゴムシ探しが大好きで、自分で入れ物を手に持って、覗き込んだり草をめぐったりしながら探し、見つけると指差しをしながら「見て見て！」と嬉しそうに教えてくれます。小さな手でそっと捕まえて入れ物に入れると、ダンゴムシが丸まる様子やモソモソと動く様子を、じ～っとしゃがみ込んで不思議そうに眺める姿が見られとてもかわいらしいです。

どんなことに興味を持っているのかな、どう感じているのかな…と、一人一人の興味や感性を
しっかり受け入れ、共感しながら過ごしていきたいです。 **田中 掛 池田 谷村 滝原**

うさぎ組

毎朝、笑顔でクラスに入り元気いっぱい「おはよ～」と挨拶してくれます。今、子ども達はままごと遊びを楽しんでいて、エプロンやバンダナを「つけて～」と保育者をお願いし、小さな料理人になりきり可愛らしい姿で遊びを広げています。お鍋やフライパン、お皿などに沢山の具材をのせて「どうぞ」と渡す様子や「おいしいね」「〇〇ちゃんも食べて～」と食べる真似をする様子から、友達や保育者とのやりとりに楽しさを感じ、どんどん積極的に誰かと関わろうとしていることが感じられます。

これからも、生活の中で自分の思いを言葉にしたり相手の思いを聞いたりしてやりとりをする
楽しさを感じられるよう関わっていききたいです。 **伴 後藤 船曳 山口**

ばんだ・ばんび組

体を動かす事が大好きな子ども達。しっぽとりでは、「見て！取ったよ！」と嬉しそうにしっぽを握りしめる姿や「取られた～」と悔しそうにする姿が見られます。

また、「こぶたしたい！」と3匹のこぶた遊びも大好きで、鉄棒を藁のお家、ログハウスを木のお家、すべり台をレンガのお家に見立てて狼から逃げ、大好きな物語をルールのある遊びに発展させて遊びを広げています。狼につかまりそうになっている友達には「こっち！こっち！」と呼び、一緒に必死になって走り込み、お家にたどり着いてホッとした表情で隠れています。

今月も、「たくさん走って楽しかった」「〇〇ごっこ、またしたい！」と思えるような、全身を使った遊びや簡単なルールのある遊びを楽しんでいきたいです。 **田邊 渡邊**

きりん組

先月から鉄棒チャレンジを始めました。10秒ぶら下がる、つばめ、前回り、できたら次のチャレンジへと進み、毎日朝の時間にみんなで取り組んでいます。「やったーできた！」と嬉しそうにシールを貼る姿や「もうちょっとだったのにな…」と悔しがめる姿、「がんばれー！」と友達を応援する姿等、様々な姿が見られ、チャレンジを続けていくうちに自分のことだけではなくきりん組みんなができるようになることを目指し、お互いに励まし認め合うやりとりが多く見られるようになりました。

クラス全員で挑戦すること、そして毎日続けて取り組むことの大切さを感じながら、達成感や大きな自信に繋がるように関わっていききたいと思います。

石黒

ぞう組

最近、子ども達が張り切っている事は縄跳びや鍵盤ハーモニカです。縄跳びでは「先生、何回跳べたか数えて！」と言って積極的に挑戦し、がんばりカードに跳べた回数の色を塗ったり、シールを貼ったりして自分の頑張りを目にしながらか楽しんで取り組んでいます。鍵盤ハーモニカではブレスや指使い等に苦戦しながらも保育者の真似をして、一生懸命弾こうと努力する姿が見られ、弾けるようになりたいという強い意思を持ちながら頑張ろうとし、子ども達のやる気がぐんぐん伝わり嬉しく思います。

活動の中で「頑張ったね」「こうしてみよう」「次も頑張ろう」と取り組む姿勢を励ましたり誉めたりしながら子ども達の意欲に繋げ、一つ一つ一緒に経験を積んでいきたいです。

梁瀬

調理室

先日、ぞう組の子ども達とクッキングでフルーツポンチを作りました。団子作りでは白玉粉と水を計量し「100gまでまだまだ！」「あと少しだけ入れてみて」とグループで協力して取り組み、白玉粉で手が真っ白になりながら「いい匂いがする！」「早く食べたい！」と、皆で楽しい時間を過ごしました。りんご、みかん、桃、パイナップルとたくさんのフルーツを入れ、給食での食べ方とは違った見栄え、味、匂いを感じる事が出来ました。そして、クッキングを通して「楽しい」「出来た！」という達成感や「こうなるんだ！」という新たな発見に繋がったことと思います。

これからも子ども達の食に対する意欲や興味を更に引き出せるような食育活動を大切にしていきたいと思います。

酒井 倉田 國分

